

Lion  
IWATE

2019.6



332-B地区 アクティビティスローガン

福祉に貢献 We Serve



## 地区ガバナー 退任のご挨拶

地区ガバナー L. 猿舘 伸俊 (盛岡南LC)

風薫る初夏が訪れ、時節柄会員の皆様には大過なくお過ごしのことと存じ、又、日頃のクラブ活動にガバナーテーマ「福祉に貢献 We Serve」を生活習慣に取り込んで頂き、衷心より厚く御礼申し上げます。

さて、私事ではありますが、昨年7月に地区ガバナーとして就任以降、日本ライオンズの指針のとおりGATの5分野、いわゆるGLT、GMT、GST、FWT、LCIF、そして東日本大震災完遂支援など会員の末端までモラルアップを計り、その努力をしてまいりました。その成果と申し上げるのも恐縮ですが、第65回年次大会に於いての挨拶はもとより、各クラブにアワードの金・銀・銅賞の贈呈、1R～5Rまで各クラブにグッドスタンディング大賞、アクティビティ大賞、クラブ運営優秀賞、会員増強優秀賞、労力奉仕優秀賞、LCIF優秀賞、クラブ間交流優秀賞、献眼・献腎推進優秀賞、献血推進優秀賞、YCE協力優秀賞、ライオンズクエスト協力賞など表彰させて頂きました。その他個人賞としても表彰出来得たことは、これらの事業が「我れ・我が友 L字の誇り ライオンの架け橋となれ」を会員の皆様はもとより、キャビネット役員がスローガンの方針を理解され、「ライオンズクラブ332-B地区ここにあり」を内から外へと活動されて成し得た事業であります。

短期間の一年を締めての成果を公表できます事、関係者一同が心身ともに一枚岩となって成し遂げたことであり、これが本当のWe Serveであろうと想い感謝を申し上げ、ライオンいわて6月号の紙上を以ってガバナー退任の挨拶に代えさせていただきます。



## キャビネット幹事 退任のご挨拶

キャビネット幹事 L. 館澤 繁信 (盛岡南LC)

皆様へ。一年間ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

準備期間を入れますと、おおよそ二年間、自分なりに、時には仕事より優先しキャビネット幹事という名の責任感のみで、できるだけ皆様に迷惑をかけないように努力してきたつもりです。

2018年6月アメリカラスベガス世界大会にて猿舘伸俊ガバナーが誕生し、気が引き締まる思いを胸に帰国しました。帰国すると西日本は台風7号による河川の氾濫、浸水、土砂災害などにより200人以上の死者を出す平成最悪豪雨災害、つづけて北海道胆振東部地震、「震度7」の大地震等々、自然災害も多く、

ライオンズとしてどんな対策をすればよいか、アラート委員会の位置づけなど、改善しなければならない部分が浮き彫りとなりました。

そのような状況の中、猿舘伸俊ガバナーのリーダーシップの元に8月公式訪問が挙行され、各ゾーンの四役会談ではZCの協力のもと貴重な意見交換をさせていただきました。キャビネットからはLCIFキャンペーン100の説明、会員増強のお願い等々本当にお願ひ事ばかりで恐縮でした。その後の懇親会では、みなさまの心のこもったおもてなしと、熱意に感動し改めてライオンズの力を心強く感じました。

第65回年次大会では、1RIZの7クラブが結束し、式典リハーサルにおいても、活発な意見、行動が見られました。その他の準備にも多くのライオンが手伝ってくださり、まさにライオニズムのあらわれだと思いました。

1人の力は小さくても、みんなで協力すれば達成できます。自己犠牲の精神で、みんなの為に行動すると、報われるはずです。決して自分の評価を上げてほしくて行動しているわけではありません。全ては、与えられた職責に対する「責任」をはたす為の行動です。

経験不足で、いたらないキャビネット幹事でしたが、猿舘伸俊ガバナーのリーダーシップと会員の皆様による協力のおかげで、キャビネット幹事の職を終えることができます。

以上、感謝を込めて、退任の挨拶と致します。



## キャビネット会計 退任のご挨拶

キャビネット会計 L. 藤澤 正幸 (盛岡南LC)

昨年キャビネット会計を拝命して早や一年が過ぎようとしています。

7月の第101回ラスベガスでの国際大会から始まり、8月には公式訪問、各クラブの周年大会、そして332-B地区第65回年次大会と無事終了することができました。これも参加クラブの皆様のお陰と感謝致します。

振り返ってみますと、引き継ぎから予算計画を作成致しましたが、年々会員構成の変化による収入減少で運営出来るか一番心配しておりました。日々の支払い報告をチェックして、なんとか計画通りに収まる見込みであります。

また、この後は決算という大事な締めくくりが残っていますので、最後まで気を引き締めて取り組みたいと思っております。

終わりに、ガバナーをはじめ幹事、キャビネット構成員、事務局の皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

## ゾーン・チェアパーソン退任のご挨拶



1R1Z

L. 川村 勲  
(盛岡南LC)

猿舘ガバナーから1R1Zゾーンチェアパーソンを任命され、はや一年の任期満了を迎えようとしております。一年間、今期のアクティビティスローガン「福祉に貢献 We Serve」そして、重点目標「東日本大震災完遂支援」、「会員増強」、「青少年健全育成」を達成する為に7クラブ訪問、ZC・会長懇談会、諮問委員会等で皆様に理解を深めていただく事と7クラブの友好促進を念頭にZCを努めてまいりました。

一年間の行事、事業のうち特に、「交流、親睦、情報交換、継続」を目的に110名のメンバーと10名のゲストに参加していただき開催した「7LC合同例会」は、猿舘ガバナーから平野次期ガバナーへ一足早いバトンタッチの場ともなり、2年連続ガバナーを輩出する1R1Zとして大いに結束が高まった場になった瞬間でした。開催にあたりご理解とご尽力いただいた幹事会の皆様のライオンズ愛のお陰と感謝しております。

結びに一年間お世話になりました7LCの会長、幹事始め4役の皆様とメンバーの皆様そして、事務局員の皆様に深甚なる感謝の誠をお伝え申し上げて、退任の挨拶とさせていただきます。一年間、本当に有難うございました。



1R2Z

L. 戸舘 誠二  
(二戸LC)

ZCを受けるにあたり、健康面で不安があり固辞していたのですが、多くの出会いがあって元氣

で終えることが出来感謝です。

2018. 7. 1 チョットやそっとではびくともしない猿舘丸に乗船、いよいよ船出。進路は船長他幹部にまかせっきりの状況で、間もなく錨をおろし下船です。

その間キャビネット会議やライオン誌等でZCとしてのご指導を受けながら、力不足は如何ともしがたく、キャビネットの求めている数値には遠く及ばない結果で終わります。そのような中、ゾーン内各クラブの努力に対しアワードを頂きありがとうございました。

最後に、各クラブ会員皆様の絶大なご協力に感謝するとともに、ご指導賜りましたキャビネットの皆様から感謝申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。



2R1Z

L. 諸岡 勝正  
(紫波LC)

2018年7月より2R1Z ゾーン・チェアパーソンへ就任し、あっという間に8月1日のガバナー公式訪問、8月20日の第1回ガバナー諮問委員会の開催と忙しいスタートとなりました。

そして10月からの6クラブのZC表敬訪問と何となくせわしい歳月でした。

猿舘地区ガバナーの「We Serve」の精神で2R1Zの6クラブの運営をうまく行くかは不安がりましたが、この1年間を精一杯努力して参ったつもりです。

ガバナーテーマ「我れ・我が友 L字の誇り ライオンの架け橋となれ」の基に取り組んで来ましたが、果たしてどれだけの成果が上がったか本人としては不明なことであります。

ガバナーの重点目標である「東日本大震災完遂支援」「会員の増強」「青少年健全育成」という3つの目標については、特に会員の増強に対しては、残念ながら、当初の目標に遠く及ばない結果となりました。

クラブ運営の健全化については、残念ながら6月末にて解散クラブが発生するという最悪のシナリオになってしまい、ZCとしては誠に痛恨の結末となりました。

震災から8年目を迎え、被災地への支援はいろいろな形で6クラブにて支援をしております。青少年健全育成では6クラブ内で薬物乱用防止の啓蒙活動、薬物乱用防止の講演会等を通じて、子供たちに対し薬物の怖さを教え、学ばせることが出来たものと思っております。

不足している事項については、2019年7月から就任する次期ZCへ引継ぎ、2R1Zのゾーン内の繁栄とクラブ間交流がもっと活発になり、ライオンズクラブの意義や啓蒙活動に結びつくものと期待をするものであります。

ゾーンの各クラブ三役、事務局員、そして各会員各位のご理解とご協力に感謝するとともに、若輩のZCに対し、ご支援いただきましたことに厚く御礼申し上げます。

さらにはキャビネット役員の皆様、そして同期のZCの皆様にも大変お世話をいただき、感謝と御礼申し上げます。退任のご挨拶とさせていただきます。

この一年間本当にありがとうございました。



**2R2Z**

**L. 佐藤 安友**  
(和賀LC)

この一年間ゾーン内の各クラブメンバーのご協力と猿舘ガバナー、キャビネット役員のご指導をいただき大過なく役目を果たすことが出来たと自

分なりに思っています。

2R2Zは北上・和賀・北上国見・江釣子の4クラブで総勢272名です。共同アクティビティとして桜の名所北上展勝地の群生紫陽花の剪定、周囲の草刈等管理保全に春と秋2回出役いただきました。青少年の健全育成として少年剣道錬成大会、弱者青少年にスポーツ観戦の機会をとラグビー、サッカーの入場券を北上市へ寄贈しました。ゾーン内クラブの親睦と意思疎通のためチャリティゴルフコンペ、講師を招き合同研修会と例会、新年会、ガバナー公式訪問受入、各クラブへ公式訪問、クリスマス・歳祝・花見例会等招待に出席して要望意見等拝聴し健全な活動に資するよう務めました。1Zとの共同で新会員オリエンテーション開催、4回の諮問委員会ではガバナー・キャビネットの事業推進の伝達、ゾーン内クラブの意見要望をキャビネットに上申などパイプ役も務めたつもりです。

また、ガバナー・キャビネットとの係わりについてはZC会議6回、キャビネット会議4回に出席。地区年次大会、複合年次大会、世界大会への参加要請などZCとして務めたつもりです。

感想としてZC会議で皆で議論して事業推進する体質がなかったのが残念に思います。最後に任期中にお世話になりましたすべての方々に感謝を申し上げ、退任お礼のあいさつとします。



**3R1Z**

**L. 村上 孝**  
(水沢中央LC)

私が11月9日に職を引き継いだ時には、前ゾーン・チェアパーソン L. 遠藤敏(前沢LC)がガバナー公式訪問・ゾーン内クラブ訪問及び交流会等、ゾーン・チェアパーソンとして重要な行事を完璧に終わらせていましたのでキャビネットとゾーン内クラブの橋渡しをして一歩でもLCが前進出来

る様務める事にしました。私が満足しているのは、意見・要望を和やかに聞き出す事に重点をおいた結果、ゾーンミーティングで、皆勤賞の品代より高い国際宅配便送料の負担軽減の為キャビネットでの一括注文の要望が出ました。その旨をゾーン・チェアパーソン会議で伝えたところこの案件は不採用でしたが、瓢箪から駒で「平和ポスターコンテスト」のキットは来期から一括注文する事に決定した事です。半年ではありましたが3R1Zの地区名誉顧問・YCE委員そしてゾーン内6クラブの会長を初め各クラブ会員の皆様のご協力に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



3R2Z

**L. 鈴木 勝則**  
(一関中央LC)

ライオン歴10年の若輩者ですが、CN40周年クラブ会長として重責を果たしたのもつかの間、諸般の事情により、年度半ばの11月にゾーンチェアパーソンを拝命致しました。リリース登板の私が職務を全う出来ましたのは、ひとえに猿舘ガバナーをはじめキャビネット役員の皆様、そしてゾーン内クラブの皆様のご指導、お力添えの賜物と深く感謝申し上げます次第です。就任後は、東奔西走の日々でしたが、なかでも3R2Zと4R1Zの交流会を実現できたことが思い出に残ります。この2ゾーンは両磐地方と呼ぶ地域で、歴史上は仙台藩の所領であった磐井郡が広大な地域であった為、分割統括に端を發します。4R1Z東磐井地方と3R2Z西磐井地方は同じ行政区であり、「両磐は一つ」をガバナーテーマ「我れ・我が友 L字の誇り」とともに実践した合同交流会でした。勝部一関市長による講演も交流会に花を添え、お互いLC会員としてひざを交えての歓談は大いに盛り上がり連帯感の高揚を感じるひと時となりました。



4R1Z

**L. 千葉 康司**  
(川崎岩手LC)

就任してあつという間の一年でした。第1回のガバナー諮問委員会は緊張でしどろもどろ、うまくキャビネット会議の結果がゾーンに伝えられない(汗)。さらに北海道地震支援の時期について早期支援とまとめてから支援の二つに意見が分かれてしまい、自分の総括力のなさに落ち込みました。

ガバナー公式訪問はライオン誌報告の通り素晴らしい盛り上がりで終わりに安堵しました。

ゾーンの各クラブ訪問は熱烈歓迎を受け、指導どころか逆にいい勉強になりました。まとめとしてはゾーンとして人口減少に合わせた事業支援とクラブ運営を考える必要があることが判りました。

交流ゴルフコンペは冷たい雨だったので午前中で切り上げ会員の健康を最優先とさせていただきました。そんな中3R2Zと初の合同市長講演会と交流会を開催しました。実に新一関市が誕生して14年も経っていましたが、両磐エリア11クラブが一堂に会し膝を交えて交流を行なった事に大きな意義がありました。合同アクティビティは全国でも珍しい親水事業を行っている北上川サポート協会に多目的テント1張りを寄贈させて頂きました。防災にイベントにライオンズテントが活躍してくれると期待しております。任期中にお会いした多くの会員様と支えてくださいました6クラブの皆様、ゾーン幹事と会計、名誉顧問のお二人。素晴らしい仲間と交流し、たくさん勉強させていただきました事に感謝申し上げ退任の挨拶と致します。



4R2Z

**L. 佐々木 初雄**  
(住田LC)

猿舘ガバナー他キャビネット執行部の皆様や、

ゾーン内クラブのご指導・ご協力をいただきながら、4R2Z ゾーン・チェアパーソンの責務を果たすことが出来ました。今年度の目標の中で「会員増強」がクラブの運営に重要なことで取り組みをしましたが、東日本大震災や少子高齢化など人口減少が進み会員増強に結びつかないクラブもありました。

4R2Zの4つのクラブのうち3つのクラブの周年記念式典が盛大に行われました。クラブ訪問では、各クラブとも工夫を凝らした活動や有意義な例会など、私のライオンズクラブの中で経験したことの無い素晴らしい1年を過ごさせて頂きありがとうございます。

6月13日に時期ZCへの引継ぎを兼ね、現と次期の三役で諮問委員会と反省会を開催し、次期に引き継ぎたいと考えています。

この一年間、私を支えていただいたガバナー及びキャビネットの皆様、各ZC、4R2Zの皆様にご感謝申し上げ、退任の挨拶と致します。



## 5R1Z

### L. 澤里 寛 (岩泉龍泉洞LC)

この退任の挨拶の執筆依頼を頂いたことで、やっと1年終えたなと安堵の心境です。

振り返ってみれば、ZCの役目を無事終える事が出来たのは前ZCのご指導をいただいた事、またキャビネットの皆様を始めゾーン内各クラブ会長をはじめ皆様の助言、提言、協力を頂いた事が無事任期を満了出来た要因と思います。大変お世話になりました。この場をお借りして心から皆様様に感謝と御礼を申し上げます。

ただ会員実増というガバナー方針を達成出来なかった事が残念です。会員の高齢化と共に退会者に歯止めがかからなかった事が要因と思われます。

今期2名の会員をチャターする事が出来ました。もう1名のチャターも現在、努力中です。

若い方の入会を含め会員を増やす事を目標に努めて行きたいと思います。

ZCというキャビネット役員の経験を今後のライオンズ活動に活かして行きたいと思います。一年間本当にありがとうございました。



## 5R2Z

### L. 石田 英人 (釜石リアスLC)

昨年の7月に5R2ZのZCに就任して以来、瞬く間に1年が過ぎようとしています。猿舘ガバナーはじめキャビネット役員の皆様、そしてゾーン内クラブの皆様を支えられながらの1年でした。なかなか思うような活動ができずに皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

ガバナーテーマである「我れ・我が友 L字の誇り ライオンの架け橋となれ」を実感した1年でもありました。5R2Zのガバナー諮問委員会では各クラブの積極的な活動内容もお聞きし、LCIF100ドルキャンペーンの説明では各クラブ様々な反応でしたが、概ね了解したとの意見をいただきました。12月には猿舘ガバナー、舘澤キャビネット幹事に来釜していただき、ラグビーワールドカップ釜石開催に向けてのライオンズのほり旗400本の寄贈式にも出席していただきました。釜石駅前周辺には半年を過ぎても「皆様のお越しをお待ちしております」と洋々しくラグビーライオン旗がなびいております。

会員増強についてはゾーン内では苦戦をしいられました。ゾーン内2クラブは会員増強を達成したものの残り3クラブはあともう一息というのが現状でございました。各クラブもう少し若返りをしなければならぬと実感した1年でもありました。

最後に猿舘ガバナー初めキャビネット役員、そして事務局様、任期中にお世話になったすべての方々へ感謝を申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。

# 第65回地区年次大会を終えて

地区年次大会委員長 L. 首藤 節雄（盛岡南LC）

2019年5月12日、盛岡グランドホテルに於いてライオンズクラブ国際協会332-B地区第65回年次大会が厳粛な中に挙行されました。前日開催されました親睦ゴルフ大会と同様に透きとおった青空の元、岩手県知事 達増拓也様、盛岡市長 谷藤裕明様をはじめ332複合地区ガバナー協議会議長 L. 竹下直義や332-B地区の沢山のライオン諸兄にお集まりいただき盛大に開催できました。

昨年の次期キャビネット会議にて次期年次大会委員長のご指名を頂いてから、今回の65回年次大会の日を迎えるまで大変心配しておりましたが、キャビネット役員の皆様とゾーン内7ホストクラブの皆様のご協力を頂き、つつがなく終える事ができました。前日行われましたゴルフ担当委員会をはじめとして、会場設営・式典・代議員会・大

会式典・祝賀会等各担当のライオン諸兄は、大会当日まで幾度となく委員会を開催し当日に備えてまいりました。また大会式典の進行時間の確認と速やかな進行のために、同会場にて本番と同じリハーサルを2回行いました。

猿舘ガバナーのキャビネット運営理念は、何事に対しても「誠実に、常に明るく楽しく」と言うお人柄そのものですが、今年次大会もその方向で進めるべく頑張っただけではありません。アトラクションにおきましては、限られた予算の中盛岡らしい雰囲気をとという事で「ミスさんさ踊り・さんさ太鼓連」の皆様の優雅な踊りをご覧いただきました。またそれに先立って、オープニングでは我が盛岡南ライオンズクラブが誇るお二人のプロが共演して「あなたを忘れない～東日本大震災に寄せて」の歌声が会場に流れると一斉に静寂が広がり、曲の終盤では目にハンカチを当てている方もあちこちに見受けられ、8年前の東日本大震災で大切な家族や多くの友人を失ったライオンズクラブメンバーも含め、人々に大きな悲しみを残した事を改めて感じました。

緊張しながらも楽しい祝宴も終わりが近づき、「また会う日まで」の曲と共に大きな友情の輪になり合唱したのち、地区ガバナーエレクト L. 平野喜嗣の力強いライオンズ・ローアのご発声そして地区常任名誉顧問 L. 吉田昭夫の閉会の言葉で年次大会の一切を無事終了することが出来ました。メンバー各位の沢山の友情を頂き無事終了出来たことに感謝申し上げ御礼と報告に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。



年次大会式典で歓迎のあいさつを述べる首藤大会委員長

# 第65回年次大会親睦ゴルフ大会

2019年5月11日 盛岡カントリークラブ

年次大会第6委員会ゴルフ委員長 L. 久保 隆之（玉山姫神LC）

まだ少し肌寒く感じる5月、ライオンズクラブ332-B地区第65回年次大会親睦ゴルフコンペが、盛岡カントリークラブで開催されました。朝から天候にも恵まれ沢山のライオンズ会員に参加して頂きありがとうございました。

84名の参加でIN、OUTに分かれて午前8時からスタートしました。順調にプレーも進み怪我や体調不良を起こす方もなく皆さん楽しくゴルフを満喫しておりました。

午後3時半ぐらいから表彰式が始まり、当日は11日でしたので東日本大震災の月命日ということで黙祷を捧げてから順位発表にはいりました。アトラクションのドラゴン、ニアピン、ガバナー賞など沢山の商品を用意し参加者の皆さんに喜んで頂けたと思います。

ゴルフコンペ開催にあたりご協力して頂いたライオンズ会員の皆さん、キャビネット事務局の皆さん、ご苦労様でした。又ゴルフコンペに参加して頂きました会員の皆さん有難うございました。

ライオンズクラブの今後のご発展並びにご活躍をご祈念申し上げます。

## 当日の成績

〈個人〉		〈団体〉	
優勝	L. 一戸 亜夫 (盛岡中津川LC)	優勝	盛岡中津川LC
準優勝	L. 熊谷 雅博 (一関中央LC)	準優勝	一関中央LC
3位	L. 西本 有伺 (盛岡中津川LC)	3位	石鳥谷LC

ドネーション ¥117,800  
(アイバンクへ贈呈)



団体優勝した盛岡中津川LCメンバーと猿舘ガバナー

(左より) L. 橋本宏悟 L. 西本有伺 猿舘ガバナー L. 石杜茂 L. 一戸亜夫 L. 佐々木和夫 L. 齋藤文憲

# 第4回キャビネット会議報告

2019年6月5日 ホテルメトロポリタン盛岡本館

キャビネット副幹事 **L. 小野寺 平信** (盛岡南LC)

6月5日にホテルメトロポリタン盛岡にて地区ガバナーのL.猿舘伸俊主催で行われる最後のキャビネット会議が開催されました。地区ガバナーのL.猿舘伸俊から会員の方々へ1年間のアクティビティへの協力のお礼の言葉と地区ガバナー・エレクトのL.平野喜嗣へ引き続き協力をお願いのあいさつから始まり、キャビネット幹事のL.館澤繁信より第65回年次大会決議確認、この1年間の運営報告があり、議案審議では次期キャビネットへの引継ぎの確認と承認を頂きました。最後に地区ガバナー・エレクトのL.平野喜嗣からL.猿舘

伸俊のガバナーとしての労をねぎらう言葉と次期への強い意気込みを感じるあいさつで締めくくられました。

その後の懇親会では地区常任名誉顧問 L.吉田昭夫のウィ・サーブの乾杯のご発声から地区ガバナー・エレクトL.平野喜嗣のライオンズローアまでアツと言う間の懇親の時間でした。

キャビネット役員のお互いの労をねぎらい次期への期待と協力と再会を誓いあいながら多くの方々が更に懇親を深めるために大通りへと消えていきました。



猿舘ガバナーによる開会宣言



地区ガバナー・エレクトL.平野喜嗣のあいさつ



懇親会 地区常任名誉顧問 L.吉田昭夫の発声で乾杯



「また会う日まで」を全員で合唱

# 「広がるライオンズクエスト」

## ライオンズクエストセミナー

2019年5月31日 都南文化会館（キャラホール）

地区ライオンズクエスト副委員長 **L. 中野 昌明**（玉山姫神LC）

さる5月31日に盛岡地域生徒指導研究推進協議会の総会が行われ、その中でクエスト認定講師の柴咲子先生が「子どものいじめに対する学校、保護者、地域の役割」と題しセミナーを行いました。

小・中・高等学校の生徒指導の先生方やPTA保護者、民生児童委員等の地域の方とライオンズメンバーを合わせ183名が講話を聴きました。このような大きな集会の場で広報できた事は大きな成果であり、実現のため奔走されたキャビネット事務局の皆様に感謝申し上げます。

「ライオンズクエスト ライフスキル養育プログラム」は生徒指導の最前線に立つ先生方に我慢、けじめ、積極性など自分自身をコントロールする能力や、あいさつ、思いやり、コミュニケーションなど他の人と上手く関わる能力を合わせて行動する＝ライフスキルということを伝えられたと思います。

今までクエストは先生方のためのプログラムでワークショップを行えば終わりだと認識していましたが、その目指すものは地域と連携を図りながら進めていくライフスキルだと知りました。地域

の方を授業に招きお話をいただいたり、子どもたちと奉仕体験学習を行ったりと一緒に活動し、地域で見守り育てていく意識が必要とおっしゃっていて、そこにもライオンズとして関わっていける事が有りそうです。既に学校と連携しアクティビティを行っているクラブも有りますが、更に多くのクラブが取り組んでいけたらライオンズクエストも大きく広がっていくでしょう。

今回のセミナー後のアンケート調査では、先生方は無論ですがPTAとして出席していた保護者の方も自分の子育ての助けになるプログラムだと複数の方が回答されていたことが興味深いです。教育は学校も家庭も地域も同じ課題が有り、私たち大人が取り組むべき事は共通しているのでしょうか。

柴先生が7月に見前中学校で開催されるワークショップの紹介をされましたが、閉会后に「ワークショップに是非参加したい。」「あいにく都合が有り今回は参加できないが、次の機会には参加したい。」と話しながら帰路につかれた先生方を見かけ嬉しく思いました。



猿舘ガバナーの挨拶



クエスト認定講師 柴咲子先生



183名が参加し講話に聴き入った

# ヘアドネーションの推移について

FWT地区コーディネーター L. 柴田さよ子（滝沢LC）

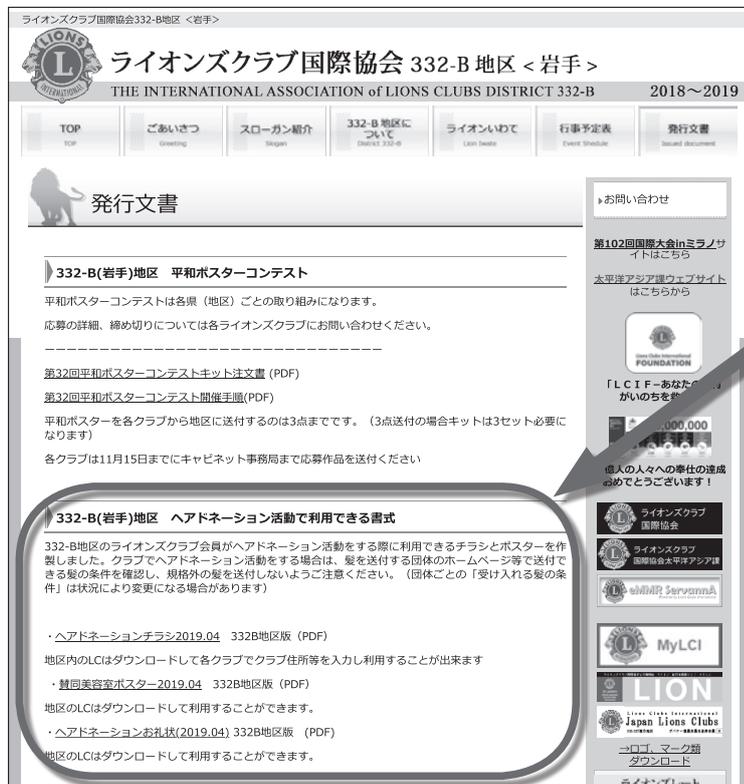
第65回年次大会が、多くの方々のご協力のもとに行われ、来期に向けた準備が着々と進められています。FWTも、6月21日～22日に開催される「332複合地区FWTフェスタ」を最後の行事として、来期にバトンタッチします。

1年は長いようで、過ぎてみれば短くも感じます。FWTの役割を理解し、取り組みの方向を見つけるまで数カ月かかりました。そして、ヘアドネーションの取り組みを形にするまで、さらに長い時間を要しました。このライオン誌が皆様のお手元に届く頃には、ヘアドネーションの要項が各クラブに送付されていることと思いますが、改めてその内容をお伝えいたします。

会員の皆様には、協賛の美容室を開拓して頂く事が第一歩となりますが、ほとんどの美容室では

喜んで賛同して下さいます。この取り組みの目的や必要な髪の長さを理解してもらうために、チラシやポスターはホームページから印刷をお願いします。同時に送付文書の「ヘアドネーションの方法」「ヘアドネーション報告書」を数枚印刷してご持参ください。提供者に記念品を贈呈する為と、髪の送付先に必要な情報を記入する項目が記されています。スタート時点では試行錯誤と思いますが、こういった手順や書式は、今後改善されより良くなっていくと期待しています。

ひとつのウィッグには凡そ20名分の髪が必要だそうです。そして、全国で200名以上の18歳未満の子供がそのウィッグを待っています。夏に向かって切ろうとしている方がいたら、「ドネーションしましょう!」と言ってみませんか。



332-B地区ホームページ「発行文書」<http://www.lc332b.jp/issued/>



賛同美容室 A3判ポスター



チラシ



お礼状

# 私達のクラブを紹介します

釜石リアスLC会長 L. 鈴木 久

当クラブは、釜石LCをスポンサーに1968年4月結成。10月認証式を挙行致しました。

2011年、東日本大震災で、会長が被災。数ヶ月経って会員に集まって頂きクラブ存続について話し合いを行い、会員から「折角支援を受けているのに解散は無責任」との一言で再建に向け動き出しました。LCIFの支援もあり同年10月に新事務所再建に着手。翌年1月21日に新事務所へ引越す事が出来ました。

そんな折、千葉ライオンズクラブのL. 渡邊、L. 加藤が支援物資を事務所に届けて下さりそれから千葉ライオンズクラブとの交流が始まり友好クラブ締結となりました。

L. 加藤はヴァイオリニストで毎年釜石に来られ「心はひとつ 頑張ろう釜石」をテーマにコンサートを継続されております。

当クラブ事業としては青少年健全育成事業「釜石リアスLC杯・釜石地域中学校バスケットボール大会」を行っており今年で28回目となりました。

当クラブの例会は、第一水曜日は昼の例会で、主にメンバースピーチを行っています。第三水曜日は夜の例会ですが、会員相互の情報交換など話題は様々でいつも盛り上がります。二次会は、ひかりの箱設置協力店に足を運びカラオケで高得点を出して皆で楽しんでおります。昨年10月にCN50周年記念式典を挙行し無事終了。会員の団結力の素晴らしさを改めて痛感しました。今後は、会員拡大に向け更に頑張っていこうと思っております。



釜石リアスLC杯・釜石地域中学校バスケットボール大会  
男子・女子優勝校の釜石中学校 2018.12.1



CN50周年ミニコンサート ヴァイオリニストL. 加藤玲名



クリスマス献血キャンペーン 400ml献血協力 2018.12.16

## 5月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	11日・12日	第29回盛岡LC旗争奪 リトルリーグ野球大会
盛岡不来方LC	31日	緑の募金
盛岡中津川LC	31日	国際地球デー 南部藩墓地へ陽光桜植樹
盛岡観武LC	5日	こどもみらい古本募金
	30日	緑の募金
盛岡南LC	—	
滝沢LC	28日	献血推進活動
玉山姫神LC	—	
1R2Z		
二戸LC	—	
西根LC	8日	ライオンの森清掃・水路掃除
	14日	献血推進活動
安代LC	—	
2R1Z		
花巻LC	10日	花巻市市民憲章推進協議会
	13日	花巻青少年育成市民会議
	17日	花巻市友好都市交流委員会
紫波LC	31日	使用済み切手 8063枚送付
石鳥谷LC	—	
花巻東LC	10日	花巻市市民憲章推進協議会
	12日	レディース委員会手作り品販売 (事業資金獲得)
	14日	花巻市防犯協会
	19日	花巻市青少年育成市民会議
東和猿ヶ石LC	19日	桜花の森 ソメイヨシノ手入れ
矢巾LC	1日	矢巾駅の清掃
2R2Z		
北上LC	～4月30日	資源回収リサイクル活動
	17日	献血推進活動
	17日	北上市ラグビーフェスティバル 観戦チケット寄贈
	19日	使用済み切手 20,000枚他送付
和賀LC	～4月26日	資源回収
	17日	北上市ラグビーフェスティバル 観戦チケット寄贈
	21日	フードバンク支援金、食料品寄贈
	23日	献血推進活動
北上国見LC	4月28日	献血推進活動
	10日・17日・24日	献血推進活動
	21日	北上市ラグビーフェスティバル 観戦チケット寄贈

江釣子LC	4月26日	資源回収
	12日	献血推進活動
	16日	北上市ラグビーフェスティバル 観戦チケット寄贈
	28日	カープミラー清掃
3R1Z		
水沢LC	3日	第33回水沢LC旗争奪水沢三中野球大会 兼第36回全日本少年野球大会水沢予選
	8日	水沢フラワーロード運営委員会
	23日	奥州市献血推進協議会
江刺岩手LC	1日	第32回江刺岩手LC旗争奪 奥州市江刺地区内中学校野球大会
	3日・4日	第46回江刺甚句まつり
	3日	献血推進活動
前沢LC	19日	献血推進活動
水沢中央LC	27日	台湾で記念合同植樹
	23日	水沢公園時計塔・藤棚付近の清掃
金ヶ崎LC	4日	金ヶ崎ライオンズカップ 第6回金ヶ崎カップ少年サッカー大会
	8日	国際交流協会総会
	18日	第一小学校大運動会
	19日	高田松原再生支援
	31日	観光協会総会
胆沢岩手LC	—	
3R2Z		
一関LC	30日	使用済み切手 1500枚送付
平泉LC	28日	使用済み切手 2000枚送付
花泉LC	14日	献血推進活動
一関中央LC	17日	アスリートへの助成金贈呈
	19日	月一労力奉仕
一関厳美溪LC	26日	献血推進活動
4R1Z		
千厩LC	27日	使用済み切手 2015枚送付
大東岩手LC	16日	大東小学校へ花の寄せ植え プランター寄贈
東山LC	7日	植樹活動 イチョウと桜
藤沢岩手LC	27日	防災テント贈呈
川崎岩手LC	—	
室根LC	25日	プランター配布事業
4R2Z		
大船渡LC	—	
陸前高田LC	5日	高田松原 松植樹活動
	12日	鎮魂の碑・ライオンズの森清掃活動

住田LC	1日	気仙川清掃
	10日	春の交通安全運動に伴う推進活動
大船渡五葉LC	5日	鯉のぼり子どものつどい
<b>5R1Z</b>		
宮古岩手LC	17日	宮古道路を守る会
	28日	ユネスコ協会総会
久慈LC	9日	使用済み切手 7155枚送付
	12日	久慈市民体育大会
	22日	やませデザイン会議
陸中宮古LC	6日	献血推進活動
	13日	春の交通安全運動街頭啓発活動
	30日	百獣の王ライオンコンペ チャリティゴルフ開催
田野畑LC	16日	明戸公園へ櫻植樹
岩泉龍泉洞LC	—	
<b>5R2Z</b>		
釜石LC	16日	第455回LL奉仕活動
	11日	釜石商工高等学校創立10周年記念式典
遠野LC	15日・22日	リサイクル品の回収
釜石リアスLC	23日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	11日	安渡地区清掃活動
陸中山田LC	6日	「船越 春のむらまつり」後援
<b>ライオネスクラブ</b>		
西根LS	7日	早朝例会 豚汁振る舞い
<b>レオクラブ</b>		
盛岡LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	17日	環境美化奉仕 花壇植栽
	20日	献血推進活動
一関二高LEO	—	
釜石LEO	14日	新会員入会式

## 会員動向

### 5月 新入会員一覧

クラブ名	会員名 (新入/再入/転入)
胆 沢 岩 手 L C	菊 池 浩
久 慈 L C	圃 田 鴻

## ひかりの箱募金 岩手医大アイバンクに贈呈

2019年5月28日（火）、地区ガバナー L. 猿舘伸俊、キャビネット幹事 L. 舘澤繁信、キャビネット会計 L. 藤澤正幸の3名が岩手医科大学を訪れ、ひかりの箱募金 1,239,824円をアイバンクへ寄贈しました。

### ニュースクリップ

■ライオンズクラブが岩手医大に寄付金  
本県をエリアとするライオンズクラブ国際協会332-B地区（猿舘伸俊地区ガバナー）は28日、岩手医大眼球銀行（アイバンク、総裁・祖父江憲治学長）に約130万円を寄贈した。

盛岡市中央通の岩手医大60周年記念館で贈呈式を行い、猿舘地区ガバナー＝写真左＝が小切手を、祖父江総裁が感謝状



をそれぞれ手渡した。猿舘地区ガバナーは「アイバンク活動にかばかりでも役立てばいい」と述べ、祖父江

総裁は「大事に活用したい」と感謝した。

寄付金は「光の箱」と題し、県内各地に設置する募金箱に寄せられた善意とチャリティー活動の益金。角膜提供者の登録受け付けなどに取り組むアイバンク運営費に活用される。

岩手日報 2019年5月29日（水）付記事

### お知らせ

●陸前高田ライオンズクラブ事務局

6月より電話番号等が変更になりました。

TEL 0192-22-8950

FAX 0192-22-8951

E-mail takatalions@vesta.ocn.ne.jp

住所の変更はありません。

# アクティビティフォトグラフ



陸前高田LC



鎮魂の碑清掃

金ケ崎LC



高田松原再生植樹祭

水沢LC



水沢LC旗争奪水沢三中野球大会

室根LC



ベコニアプランター配布

水沢中央LC



姉妹締結30周年記念合同植樹

北上レオクラブ



献血推進活動

和賀LC



フードバンク支援金 食料品寄贈

2R2Z合同



ラグビー観戦チケット贈呈

北上国見LC



献血推進活動

盛岡LC



盛岡LC旗争奪リトルリーグ野球大会

玉山姫神LC



ライオンズ公園草刈り作業

盛岡南LC



視覚障がい者のための手で見える博物館「森の探検隊」植樹活動

## 《表紙の写真》 繫大橋

昭和57（1982）年の御所ダムの完成により生まれたダム湖、御所湖に架かる橋長629mの3径間連続鋼箱桁橋。開湯900年余の歴史を持つ“盛岡の奥座敷”つなぎ温泉を含め湖周辺は県立公園として整備され、四季折々の自然風景、多くの観光・行楽スポットを擁し、近年は外国人観光客も増えている。図らずも2018-2019年度のガバナー色であるピンク色で、年度の最終号表紙を飾るにふさわしい橋となった。

## 《編集後記》

この一年、ガバナー・キャビネット・クラブ・会員の皆様をつなぐ架け橋となるような紙面作りに奮闘してまいりました。しかし、もとより自分一人では出来ることではありません。キャビネット事務局、編集委員の皆様、執筆いただいた方々はじめ、制作にご協力いただいた会員・事務員の方々、そしてすべての読者の方々に支えられ、無事最終号を発行できますこと、心より感謝申し上げます。今後もライオンいわて誌の益々の発展をご祈念申し上げます。一年間ご愛読いただきありがとうございました。（編集長 L. 荒川真知子）

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

## ライオンいわて編集委員会

発行日 2019年6月25日

発行人 L. 猿舘 伸俊

編集長 L. 荒川真知子（盛岡南LC）

副編集長 L. 瀬戸美栄子（盛岡南LC） L. 晴山 博邦（盛岡LC）

編集委員 L. 星 憲治（盛岡不来方LC） L. 石杜 茂（盛岡中津川LC）

L. 瀬川 勉（盛岡観武LC） L. 高見 幸江（盛岡南LC）

L. 真田 早子（滝沢LC） L. 高橋 英雄（玉山姫神LC）

印刷 株式会社文協印刷 〒020-0835 岩手県盛岡市津志田15-35-5

TEL : 019-638-3901 FAX : 019-638-3144

E-mail : order-bunkyo@mist.ocn.ne.jp

キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号

TEL : 019-621-1415 FAX : 019-621-1420

E-mail : office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp